

令和8年度 地域密着型サービス事業所の指定について

1. サービス区分
サテライト型認知症対応型共同生活介護
2. 事業所名
グループホームまつゆきそう
3. 申請者
フォニオ・ケア株式会社 代表取締役 堀内 昇
4. 内 容
定員 7 人
営業時間 午前 8時 30分から午後 5時 30分まで
休業日 年中無休
5. 開始日
令和 8年 12月 1日
6. 整備予定地



7. 申請理由（概要）

認知症対応型共同生活介護は、単なる入居施設ではなく、認知症の高齢者が住み慣れた地で尊厳をもって暮らし続けるための「生活の場」であり、同時に地域の認知症対応力を高める「社会資源」である。

フォニオ・ケア株式会社は、飯山市において「グループホームゆきのはな」（18床）を運営しているが、現状では入居待機者が常に10名前後で推移しており、今後さらに申込者が増加することが予想されることから、飯山市の認知症高齢者が安心して過ごせる生活の場を提供するため、申請するに至ったものである。

8. 指定理由

(1)サテライト型事業所を設置・運営するため下記の要件を満たす必要がある。

①立地・建物に関する要件

移動距離：本体事業所とサテライト事業所の距離は、自動車などの移動で概ね20分以内の近距離であること。

定員：5名～9名（本体事業所の基準と同様）。

②人員に関する要件（主な緩和措置）管理者：原則として常勤・専従。

ただし、本体事業所の管理者が兼務することも可能。

事業者実績：サテライト型を設置する法人は、指定地域密着型サービスや他の保健医療・福祉事業において3年以上の実績・経験を有していること。

(2)申請者は、市内・外で複数の介護事業所を運営し実績を有すると共に、サテライト型認知症対応型共同生活介護の上記の要件を全て満たしている。

また、当該事業者は第9期介護保険事業計画では、計画期間中に有料老人ホーム1施設7床の開設を予定しておりましたが、認知症対応型グループホーム1施設7床の開設に変更した経過がある。

第9期介護保険事業計画では、令和6～8年度の、認知症対応型グループホーム利用人数の計画値について、当該事業所の7床を新設しても計画値の範囲内であるため計画の変更は不要と判断し、当初計画の有料老人ホーム1施設7床の予定から変更し、サテライト型認知症対応型グループホーム1施設7床の指定をする予定です。